

平成 30 年 10 月 23 日公表  
(令和元年 5 月 29 日修正)  
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

## 平成 29 年度におけるがん教育の実施状況調査の結果について

このたび、全国でのがん教育の実施状況について初めて調査し、その結果がとりまとめられましたので公表します。

### 記

#### 1 調査の目的

平成 28 年 12 月にがん対策基本法が改正され、がん教育に関する条文が新たに盛り込まれるとともに、改正法を踏まえ平成 29 年 10 月に閣議決定、平成 30 年 3 月に一部変更された第 3 期がん対策推進基本計画において、「国は、全国での実施状況を把握する」と明記されたことを受け、全国でのがん教育の実施状況等を把握し、今後の施策の参考とすることを目的に初めて調査を行った。

#### 2 調査対象学校

国公立の小学校 20,095 校、中学校 10,325 校、義務教育学校 48 校、高等学校 4,907 校、中等教育学校 53 校、特別支援学校 1,135 校

(回答総数 37,375 校)

※ 本調査においては、本校と分校は一つの学校として調査するとともに、定時制及び通信制は除くこととした。

※ 特別支援学校は、小学部・中学部・高等部をそれぞれ 1 校として調査した。

※ 義務教育学校は、第 1 学年から第 6 学年を小学校、第 7 学年から第 9 学年を中学校として調査した。

※ 中等教育学校は、前期課程を中学校、後期課程を高等学校として調査した。

#### 3 実施方法

##### (1) 調査依頼先

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課、各都道府県私立学校主管課、附属学校を置く各国公立大学法人事務局

##### (2) 調査内容

平成 29 年度におけるがん教育の実施状況

## 4 調査結果の概要

### (1) がん教育の定義について

がん教育は、健康教育の一環として、がんについての正しい理解と、がん患者や家族などのがんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図る教育である。

### (2) がん教育の実施について

国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校（回答総数 37,375 校）を対象に、平成 29 年度におけるがん教育の実施状況について調査したところ、「実施した」と回答した学校数は、21,242 校（56.8%）であった。

学校段階別の実施校数について、小学校は、10,768 校（52.2%）、中学校は、7,197 校（64.9%）、高等学校は、3,277 校（58.1%）であった。

### (3) がん教育を実施した学年について

がん教育を実施した学校のうち、学校段階別のがん教育を実施した学年について、小学校は、「6 年」が 10,410 校（96.7%）、中学校は、「3 年」が 6,689 校（92.9%）、高等学校は、「1 年」が 2,974 校（90.8%）で最も高い割合であった。

いずれの学校段階も体育・保健体育の保健の学習内容である、「生活習慣病」や「喫煙と健康」などに関連してがん教育を実施していると考えられる。

### (4) がん教育の実施方法について

がん教育を実施した教科、領域などについて、「体育・保健体育の授業」と回答した学校数は、19,715 校（92.8%）であった。

「特別活動 1,544 校（7.3%）」や「道徳 609 校（2.9%）」、「総合的な学習の時間 542 校（2.6%）」、「教育課程外の学校の行事 189 校（0.9%）」で実施した学校もあった。「その他」の回答として、上記以外の教科の授業、（都道府県作成の）啓発資料配布時などがあつた。

### (5) 外部講師の活用について

がん教育を実施した際の外部講師の活用について、「活用した」と回答した学校数は、2,676 校（12.6%）であった。

活用した外部講師の職種は、「がん経験者 562 校（21.0%）」、「がん専門医 450 校（16.8%）」、「薬剤師 392 校（14.6%）」、「学校医 358 校（13.4%）」、「保健所職員 266 校（9.9%）」であった。次いで「その他の医師」、「保健師」、「がん関連団体等職員」、「看護師」、「大学教員等」であった。

その他の回答として、「その他の医療関係者」、「栄養士（栄養教諭）」、「助産師」、「行政の担当者」などがあつた。

(6) 外部講師活用の今後の課題について

外部講師を活用して、今後の課題であると思ったことについて、「講師との打ち合わせを事前に行わないと、講師の話す内容と学校の要望にギャップが生じる」と回答した学校数が 911 校 (34.0%) で最も多かった。次いで「年間指導計画に位置付けないと、指導時間の確保が難しい 803 校 (30.0%)」、「講師リスト等がなく、講師を探すのが難しい 622 校 (23.2%)」、「講師謝金等の経費が確保できない 496 校 (18.5%)」であった。

「その他」の回答として、「講師との日程調整」、「指導内容、指導方法」、「身近にがん経験者がいる子供（職員）への配慮」、「事前学習の必要性」、「薬物乱用防止教育や喫煙防止教育の講演会など他の内容と関連して扱う際のバランス」などがあつた。

(7) 外部講師活用の効果について

外部講師を活用して、効果的だと思ったことについて、「健康と命の大切さについて主体的に考えることができた」と回答した学校数が 2,056 校 (76.8%) と最も多かった。次いで「がんに関する知識・理解が深まった 1,827 校 (68.3%)」、「児童生徒にがん教育を強く印象付けられた 945 校 (35.3%)」であった。

「その他」の回答として、「保護者や地域にも公開するなど広い啓発につながった」、「家族や周囲の人へ思いやる大切さを学ぶ機会となった」、「学校医（学校薬剤師）とのつながりが深まった」、「保健などでの事前学習実施が効果的であった」、「前向きな生き方を学ぶことができた」などがあつた。

(8) 外部講師を活用しなかった理由について

外部講師を活用しなかった理由について、「教師が指導しているため、必要ではないと思った」と回答した学校数が 11,643 校 (62.7%) で最も多かった。次いで、「指導時間の確保ができなかった 6,874 校 (37.0%)」、「適当な講師がいなかった 3,750 校 (20.2%)」、「講師謝金等の経費が確保できなかった 2,913 校 (15.7%)」であった。

「その他」の回答として、「講師との日程調整がつかなかった」、「準備した啓発資料等で十分であるため」、「使用できる教材や映像資料等が充実しているため」、「外部講師を活用する〇〇教育が多く、新たに取り組むのは難しい」、「多くの取組の中で何を優先させるべきか判断に迷う」、「講師の選定、打ち合わせ等の準備の負担が大きく、取り組めていない」、「保健学習で扱う際に実施時期など講師との調整が難しい」、「毎年行うものとして、外部講師を活用していくことは難しい」、「複数の外部講師を活用する講演会等を（3年周期など）ローテーションで実施している」、「教師による指導を中心として、必要に応じて活用したい」などがあつた。

(9) がん教育を実施しなかった理由について

がん教育を実施しなかった理由について、「指導時間が確保できなかった」と回答した学校数が 9,110 校 (56.5%) で最も多かった。次いで、「がん教育以外の健康教育を優先したいため、必要でないと思った 5,845 校 (36.2%)」、「指導者がいなかった 3,707

校（23.0%）」、「講師謝金等の経費が確保できなかった1,376校（8.5%）」であった。

「その他」の回答として、「がんを特別に扱っていないが、生活習慣病の一つとして学習している」、「今後の実施に向けて検討中」、「指導内容についての知識・理解不足」、「（必要性は感じているが）指導に不安」、「配慮が必要な子供がおり、適切な実施に向けて準備中」、「教育課程に位置付けていない」、「発達段階に応じた学習内容が整理できなかった」、「（特別支援学校においては）児童生徒の実態（発達段階）に合わないため」などがあった。

#### (10) 外部講師の活用以外の工夫について

外部講師の活用以外に工夫した点について、特徴的な取組の一例を掲載する。

- ・養護教諭との TT など指導方法
- ・学校公開や授業参観、ワークシートへのコメント記入など保護者への啓発
- ・文部科学省作成教材等の活用
- ・地方自治体作成の啓発資料や教材の活用
- ・がん関連団体作成の啓発資料等の活用
- ・保護者や将来の自分へのメッセージ作成
- ・事前・事後アンケートの実施
- ・身近にがん経験者がいる児童生徒への配慮
- ・外部講師の授業の事前指導・事後指導
- ・喫煙防止教育や薬物乱用防止教育との関連
- ・学校保健委員会との関連

- 1 調査の目的
- 平成28年12月にがん対策基本法が改正され、がん教育に関する条文が新たに盛り込まれるとともに、改正法を踏まえ平成29年10月に閣議決定、平成30年3月に一部変更された第三期がん対策推進基本計画において、「国は、全国での実施状況を把握する」と明記されたことを受け、全国でのがん教育の実施状況等を把握し、今後の施策の参考とすることを目的に初めて調査を行った。
- 2 調査対象学校
- 国公立の小学校20,095校、中学校10,325校、義務教育学校48校、高等学校4,907校、中等教育学校53校、特別支援学校1,135校（回答総数37,375校）
- ※ 本調査においては、本校と分校は一つの学校として調査するとともに、定時制及び通信制は除くこととした。
- ※ 特別支援学校は、小学部・中学部・高等部をそれぞれ1校として調査した。
- ※ 義務教育学校は、第1学年から第6学年を小学校、第7学年から第9学年を中学校として調査した。
- ※ 中等教育学校は、前期課程を中学校、後期課程を高等学校として調査した。
- 3 実施方法
- (1)調査依頼先
- 各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課、各都道府県私立学校主管課、附属学校を置く各国公立大学法人事務局
- (2)調査内容
- 平成29年度におけるがん教育の実施状況

■質問1：貴校では、平成29年度にがん教育を実施しましたか。  
回答した学校数 ※（ ）内は、割合（％）

全区分	実施した	実施しなかった
合計	21,242 (56.8)	16,133 (43.2)
小学校	10,768 (52.2)	9,873 (47.8)
小学校	10,683 (54.2)	9,035 (45.8)
義務教育学校	29 (61.7)	18 (38.3)
特別支援学校	56 (6.4)	820 (93.6)
中学校	7,197 (64.9)	3,898 (35.1)
中学校	7,002 (69.1)	3,133 (30.9)
義務教育学校	36 (76.6)	11 (23.4)
中等教育学校	30 (57.7)	22 (42.3)
特別支援学校	129 (15.0)	732 (85.0)
高等学校	3,277 (58.1)	2,362 (41.9)
高等学校	2,994 (64.0)	1,685 (36.0)
中等教育学校	35 (70.0)	15 (30.0)
特別支援学校	248 (27.3)	662 (72.7)

■質問2: がん教育を実施した学年を選択してください。(複数回答可)

回答した学校数 ※ ( ) 内の割合 (%) の分母は、質問1で「実施した」と回答した学校数。

全区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年
<b>小学校</b>	318 (3.0)	267 (2.5)	507 (4.7)	556 (5.2)	1,863 (17.3)	10,410 (96.7)
小学校	310 (2.9)	258 (2.4)	493 (4.6)	541 (5.1)	1,834 (17.2)	10,331 (96.7)
義務教育学校	1 (3.4)	0 (0.0)	2 (6.9)	2 (6.9)	5 (17.2)	28 (96.6)
特別支援学校	7 (12.5)	9 (16.1)	12 (21.4)	13 (23.2)	24 (42.9)	51 (91.1)
<b>中学校</b>	976 (13.6)	1,388 (19.3)	6,689 (92.9)			
中学校	913 (13.0)	1,312 (18.7)	6,527 (93.2)			
義務教育学校	5 (13.9)	10 (27.8)	32 (88.9)			
中等教育学校	5 (16.7)	7 (23.3)	26 (86.7)			
特別支援学校	53 (41.1)	59 (45.7)	104 (80.6)			
<b>高等学校</b>	2,974 (90.8)	1,071 (32.7)	389 (11.9)			
高等学校	2,779 (92.8)	934 (31.2)	273 (9.1)			
中等教育学校	21 (60.0)	6 (17.1)	2 (5.7)			
特別支援学校	174 (70.2)	131 (52.8)	114 (46.0)			

■質問3: がん教育の実施方法について、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ※ ( ) 内の割合 (%) の分母は、質問1で「実施した」と回答した学校数。

全区分	体育・保健 体育の授業	特別活動 の授業	総合的な学習 の時間の授業	道徳の授業	教育課程外の 学校の行事	その他
<b>合計</b>	19,715 (92.8)	1,544 (7.3)	542 (2.6)	609 (2.9)	189 (0.9)	985 (4.6)
<b>小学校</b>	9,902 (92.0)	1,037 (9.6)	187 (1.7)	345 (3.2)	85 (0.8)	411 (3.8)
小学校	9,834 (92.1)	1,025 (9.6)	186 (1.7)	338 (3.2)	84 (0.8)	402 (3.8)
義務教育学校	27 (93.1)	2 (6.9)	0 (0.0)	3 (10.3)	0 (0.0)	1 (3.4)
特別支援学校	41 (73.2)	10 (17.9)	1 (1.8)	4 (7.1)	1 (1.8)	8 (14.3)
<b>中学校</b>	6,734 (93.6)	372 (5.2)	290 (4.0)	264 (3.7)	56 (0.8)	316 (4.4)
中学校	6,561 (93.7)	363 (5.2)	282 (4.0)	253 (3.6)	55 (0.8)	300 (4.3)
義務教育学校	35 (97.2)	0 (0.0)	2 (5.6)	4 (11.1)	0 (0.0)	1 (2.8)
中等教育学校	30 (100.0)	2 (6.7)	2 (6.7)	2 (6.7)	0 (0.0)	1 (3.3)
特別支援学校	108 (83.7)	7 (5.4)	4 (3.1)	5 (3.9)	1 (0.8)	14 (10.9)
<b>高等学校</b>	3,079 (94.0)	135 (4.1)	65 (2.0)	0 (0.0)	48 (1.5)	258 (7.9)
高等学校	2,855 (95.4)	113 (3.8)	56 (1.9)	0 (0.0)	47 (1.6)	209 (7.0)
中等教育学校	33 (94.3)	2 (5.7)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.7)
特別支援学校	191 (77.0)	20 (8.1)	8 (3.2)	0 (0.0)	1 (0.4)	47 (19.0)

■質問4①:その際に外部講師を活用しましたか。

回答した学校数 ※( )内の割合(%)の分母は、質問1で「実施した」と回答した学校数。

全区分	活用した	活用しなかった
合計	2,676 (12.6)	18,566 (87.4)
小学校	1,649 (15.3)	9,119 (84.7)
小学校	1,643 (15.4)	9,040 (84.6)
義務教育学校	5 (17.2)	24 (82.8)
特別支援学校	1 (1.8)	55 (98.2)
中学校	771 (10.7)	6,426 (89.3)
中学校	761 (10.9)	6,241 (89.1)
義務教育学校	4 (11.1)	32 (88.9)
中等教育学校	2 (6.7)	28 (93.3)
特別支援学校	4 (3.1)	125 (96.9)
高等学校	256 (7.8)	3,021 (92.2)
高等学校	238 (7.9)	2,756 (92.1)
中等教育学校	3 (8.6)	32 (91.4)
特別支援学校	15 (6.0)	233 (94.0)

■質問4②: 依頼した外部講師の職種について、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ※( )内の割合(%)の分母は、質問4①で「活用した」と回答した学校数。

全区分	がん 専門医	学校医	その他 の医師	薬剤師	保健師	看護師	がん 経験者	がんり患者 の家族等	がん関連 団体等 職員	保健所 職員	大学 教員等	その他
合計	450 (16.8)	358 (13.4)	178 (6.7)	392 (14.6)	154 (5.8)	95 (3.6)	562 (21.0)	27 (1.0)	128 (4.8)	266 (9.9)	83 (3.1)	459 (17.2)
小学校	152 (9.2)	255 (15.5)	93 (5.6)	330 (20.0)	87 (5.3)	38 (2.3)	281 (17.0)	15 (0.9)	70 (4.2)	187 (11.3)	39 (2.4)	317 (19.2)
	小学校	151 (9.2)	252 (15.3)	93 (5.7)	330 (20.1)	87 (5.3)	279 (17.0)	15 (0.9)	70 (4.3)	186 (11.3)	39 (2.4)	315 (19.2)
	義務教育学校	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
	特別支援学校	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
中学校	214 (27.8)	88 (11.4)	58 (7.5)	57 (7.4)	61 (7.9)	46 (6.0)	220 (28.5)	11 (1.4)	45 (5.8)	63 (8.2)	17 (2.2)	100 (13.0)
	中学校	212 (27.9)	86 (11.3)	58 (7.6)	55 (7.2)	46 (6.0)	216 (28.4)	11 (1.4)	44 (5.8)	63 (8.3)	15 (2.0)	99 (13.0)
	義務教育学校	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
	中等教育学校	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)
	特別支援学校	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
高等学校	84 (32.8)	15 (5.9)	27 (10.5)	5 (2.0)	6 (2.3)	11 (4.3)	61 (23.8)	1 (0.4)	13 (5.1)	16 (6.3)	27 (10.5)	42 (16.4)
	高等学校	78 (32.8)	11 (4.6)	26 (10.9)	3 (1.3)	6 (2.5)	57 (23.9)	1 (0.4)	12 (5.0)	14 (5.9)	27 (11.3)	40 (16.8)
	中等教育学校	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	特別支援学校	4 (26.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (13.3)



■質問5: 外部講師を活用して、今後の課題であると思ったことについて、次の中から選んでください。(複数回答可)  
 回答した学校数 ※( )内の割合(%)の分母は、質問4①で「活用した」と回答した学校数。

全区分	講師リスト等がなく、講師を探すのが難しい	講師との打ち合わせを事前に行わないと、講師の話す内容と学校の要望にギャップが生じる	講師謝金等の経費が確保できない	年間指導計画等に位置付けないと、指導時間の確保が難しい	その他
合計	622 (23.2)	911 (34.0)	496 (18.5)	803 (30.0)	413 (15.4)
小学校	372 (22.6)	579 (35.1)	275 (16.7)	438 (26.6)	240 (14.6)
小学校	371 (22.6)	577 (35.1)	274 (16.7)	436 (26.5)	240 (14.6)
義務教育学校	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
特別支援学校	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
中学校	182 (23.6)	256 (33.2)	166 (21.5)	270 (35.0)	128 (16.6)
中学校	179 (23.5)	254 (33.4)	163 (21.4)	265 (34.8)	127 (16.7)
義務教育学校	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	1 (25.0)
中等教育学校	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)
特別支援学校	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)
高等学校	68 (26.6)	76 (29.7)	55 (21.5)	95 (37.1)	45 (17.6)
高等学校	64 (26.9)	70 (29.4)	52 (21.8)	89 (37.4)	41 (17.2)
中等教育学校	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)
特別支援学校	3 (20.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	6 (40.0)	3 (20.0)

■質問6: 外部講師を活用して、効果的だと思ったことについて、次の中から選んでください。(複数回答可)  
 回答した学校数 ※( )内の割合(%)の分母は、質問4①で「活用した」と回答した学校数。

全区分	がんに関する知識・理解が深まった	健康と命の大切さについて主体的に考えることができた	児童生徒にがん教育を強く印象付けられた	その他
合計	1,827 (68.3)	2,056 (76.8)	945 (35.3)	158 (5.9)
小学校	1,049 (63.6)	1,253 (76.0)	505 (30.6)	83 (5.0)
小学校	1,046 (63.7)	1,248 (76.0)	504 (30.7)	83 (5.1)
義務教育学校	2 (40.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
特別支援学校	1 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
中学校	582 (75.5)	607 (78.7)	326 (42.3)	54 (7.0)
中学校	576 (75.7)	599 (78.7)	322 (42.3)	53 (7.0)
義務教育学校	2 (50.0)	4 (100.0)	2 (50.0)	0 (0.0)
中等教育学校	2 (100.0)	2 (100.0)	1 (50.0)	0 (0.0)
特別支援学校	2 (50.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
高等学校	196 (76.6)	196 (76.6)	114 (44.5)	21 (8.2)
高等学校	185 (77.7)	185 (77.7)	105 (44.1)	20 (8.4)
中等教育学校	2 (66.7)	2 (66.7)	3 (100.0)	0 (0.0)
特別支援学校	9 (60.0)	9 (60.0)	6 (40.0)	1 (6.7)

■質問7: 外部講師を活用しなかった理由はなんですか。(複数回答可)

回答した学校数 ※( )内の割合(%)の分母は、質問4①で「活用しなかった」と回答した学校数。

全区分	適当な講師がいなかった	講師謝金等の経費が確保できなかった	指導時間の確保ができなかった	教師が指導しているため、必要ではないと思った	その他
合計	3,750 (20.2)	2,913 (15.7)	6,874 (37.0)	11,643 (62.7)	1,353 (7.3)
小学校	2,265 (24.8)	1,386 (15.2)	3,080 (33.8)	5,489 (60.2)	774 (8.5)
小学校	2,247 (24.9)	1,375 (15.2)	3,039 (33.6)	5,442 (60.2)	755 (8.4)
義務教育学校	6 (25.0)	4 (16.7)	10 (41.7)	13 (54.2)	1 (4.2)
特別支援学校	12 (21.8)	7 (12.7)	31 (56.4)	34 (61.8)	18 (32.7)
中学校	1,168 (18.2)	1,041 (16.2)	2,579 (40.1)	4,051 (63.0)	395 (6.1)
中学校	1,144 (18.3)	1,027 (16.5)	2,509 (40.2)	3,924 (62.9)	373 (6.0)
義務教育学校	8 (25.0)	2 (6.3)	10 (31.3)	17 (53.1)	2 (6.3)
中等教育学校	2 (7.1)	1 (3.6)	12 (42.9)	21 (75.0)	1 (3.6)
特別支援学校	14 (11.2)	11 (8.8)	48 (38.4)	89 (71.2)	19 (15.2)
高等学校	317 (10.5)	486 (16.1)	1,215 (40.2)	2,103 (69.6)	184 (6.1)
高等学校	288 (10.4)	447 (16.2)	1,116 (40.5)	1,933 (70.1)	147 (5.3)
中等教育学校	3 (9.4)	3 (9.4)	16 (50.0)	21 (65.6)	2 (6.3)
特別支援学校	26 (11.2)	36 (15.5)	83 (35.6)	149 (63.9)	35 (15.0)

■質問8: がん教育を実施しなかった理由はなんですか。(複数回答可)

回答した学校数 ※( )内の割合(%)の分母は、質問1で「実施しなかった」と回答した学校数。

全区分	指導者がいなかった	講師謝金等の経費が確保できなかった	指導時間が確保できなかった	がん教育以外の健康教育を優先したため、必要ではないと思った	その他
合計	3,707 (23.0)	1,376 (8.5)	9,110 (56.5)	5,845 (36.2)	3,437 (21.3)
小学校	2,450 (24.8)	833 (8.4)	5,474 (55.4)	3,684 (37.3)	2,091 (21.2)
小学校	2,378 (26.3)	805 (8.9)	5,272 (58.4)	3,231 (35.8)	1,792 (19.8)
義務教育学校	7 (38.9)	2 (11.1)	10 (55.6)	4 (22.2)	4 (22.2)
特別支援学校	65 (7.9)	26 (3.2)	192 (23.4)	449 (54.8)	295 (36.0)
中学校	821 (21.1)	356 (9.1)	2,330 (59.8)	1,282 (32.9)	853 (21.9)
中学校	754 (24.1)	326 (10.4)	2,123 (67.8)	881 (28.1)	589 (18.8)
義務教育学校	4 (36.4)	1 (9.1)	8 (72.7)	3 (27.3)	2 (18.2)
中等教育学校	3 (13.6)	2 (9.1)	12 (54.5)	5 (22.7)	4 (18.2)
特別支援学校	60 (8.2)	27 (3.7)	187 (25.5)	393 (53.7)	258 (35.2)
高等学校	436 (18.5)	187 (7.9)	1,306 (55.3)	879 (37.2)	493 (20.9)
高等学校	369 (21.9)	162 (9.6)	1,109 (65.8)	498 (29.6)	282 (16.7)
中等教育学校	2 (13.3)	1 (6.7)	9 (60.0)	4 (26.7)	2 (13.3)
特別支援学校	65 (9.8)	24 (3.6)	188 (28.4)	377 (56.9)	209 (31.6)